

# 甲賀市の文化財⑤

## 牛飼の宮守行事

甲賀市水口町牛飼に伝わる  
伝統行事「牛飼の宮守行事」。

村人の一人が氏神の神主(宮守)を一年ずつ交替で勤め、宮守は、日々の神社の世話役を年間を通して行われる牛飼の祭



▲麦酒づくりの様子(太鼓の響きが麦酒の発酵をすすめるという)

礼行事を主宰する慣習が今なお大切に受け継がれています。こうした一連の行事は、庶民の信仰生活を知る上で大切な伝統行事であることから「牛飼の宮守行事」として、平成13年に滋賀県選択無形民俗文化財となりました。

この宮守行事の中から、豊作を願う夏の祭り「麦酒祭り」の様子を紹介します。

### 麦酒祭り 「7月18日」

麦酒祭りは、17日の早朝、飯道山麓の谷川の清水を汲むことに始まります。新旧宮守を中心に作業は進められ、飯道の清水を沸かし、麦を洗います。その後、麦を蒸し、冷めてきたところで、糶と混ぜ、木桶に入れて仕込みます。

そして大きな木の杓文字でかき混ぜながら発酵を進めていくのです。

暑い時期での作

業となることから、虫が入らないように蚊帳の中で大きな杓文字をかき混ぜながら発酵の作業を進めます。

夜になつて木桶の中から泡が立ち始め、翌朝には甘い香りがして麦酒ができてきます。宮守らは前宮守の後見のもと、社務所に泊まり込んで夜を徹して、麦酒作りにあたります。

18日の祭典には、麦酒や各種の献上麦が奉納され、直会で麦酒が振る舞われます。この後、参詣者や司会(宮守経験者)にも麦酒が披露されるのです。

この行事は、麦の収穫を終えた時期に野休みを兼ねて行われた祭りであつたと考えられています。

麦で酒風のものを作つて神前に供え、村人たちに振る舞うという地域の想いは、今日の人々の交流に深く結びついているようです。

【問い合わせ】  
文化財保護課

☎ 86-8026  
FAX 86-8380

# みんなでスポーツ!!

## 体育指導委員のコーナー

### ～ふれあいカーニバル～

ふれあいカーニバルは「共に築こう福祉のまち」をスローガンに、健康で活力ある生活を送るため、障害のある人もない人も共にふれあいながら、スポーツ・レクリエーションに親しむことを目的としています。当日は玉入れやパン食い競走、ボール送りやニュースポーツ体験等、参加者250名、スタッフ50名で盛大に行われました。

中学生から一般の方まで、幅広い年代の皆さんにボランティアとして参加いただき、熱心なその姿には心打たれるものがありました。今後、この大会を通じてふれあいの輪がひろがればと考えます。



▲チームで協力してボールリレー

文化スポーツ振興課  
☎ 86-8023 FAX 86-8380